

第1回 COIL型教育 FD・SD研究会

COILの実践事例紹介と大阪公立大学における展開 —全学共通科目・専門科目・副専攻科目における活用にむけて—

大阪市立大学では、2014年度にSkype授業ワーキンググループを発足させて以来、ICTを活用し海外の大学と協働で教育を行うCOIL型教育に力を入れてきました。2018年度には文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」に採択され、COIL推進室を設置し、学内外のCOIL型教育を進めています。徐々に広がりをみせ、今年度は8名の教員が8科目12クラスでCOIL型教育を実施しました。

コロナ禍において世界中の大学で遠隔授業が急速に普及し、教員と学生が共にICTを活用した教育の経験を深めています。COIL型教育のハードルが下がると同時に、多くの国々の大学でCOIL型教育の可能性に気付きつつあります。グローバル化が進むなか、国際教育の重要性が増すことは明白です。多額の費用や時間を必要とせず、日常的な授業の中で国際教育を実践できるCOIL型教育は、今後ますます重要となってくると考えられます。

第一部では、本学におけるCOIL型教育の現状や展望を紹介します。また、全学教育、専門教育、副専攻教育のそれぞれで実施した本学におけるCOIL型教育の事例について担当した教員から報告し、COIL型教育の魅力や成果のほか、困難さやそれに対する解決、今後の期待などについて触れます。第二部では、海外のパートナー校からのビデオレターの紹介、COIL型授業を実施した教員によるパネルディスカッションを行い、今後のCOIL型授業の展開について議論します。

ご多忙な中ではありますが、是非ともご参加いただきますようお願いいたします。

日 時 2022年**2月18日** 金 13:30～15:30

場 所 Zoomによるオンライン開催 (後日教職員に向けて録画を配信します)

対 象 大阪市立大学・大阪府立大学 教職員

プログラム

第一部

13:30～14:40

- 開会の挨拶 福島祥行 (教務担当部長)
- 本学のCOIL推進について 中島義裕 (大学院経済学研究科教授)
- 実践報告
 - ・学部専門教育のCOIL実践事例 [ハワイ大学マノア校]
山崎孝史 (大学院文学研究科教授・学術情報総合センター所長)
 - ・全学共通教育科目(AE)のCOIL実践事例 [ニューヨーク市立大学ラガーディアコミュニティカレッジ]
池端千賀子 (英語教育開発センター特任講師)
 - ・副専攻科目(AE)のCOIL実践事例 [ニューヨーク州立大学バッファロー校]
井狩幸男 (大阪市立大学名誉教授)
 - ・全学共通教育科目のCOIL実践事例
[アンドリュース大学、クワメ・ンクルマ大学、ムクバ大学、ブリッジウォーター州立大学、マリアン大学]
小村みち、中井一芳、布施邦子 (COIL推進室特任講師)
 - ・語学交流ボランティア(ランゲージ・テーブル)の報告 [ニューヨーク州立大学バッファロー校]
ウォレスタッド千鶴子 (COIL推進室特任講師・在外)

14:40～14:45

休憩

第二部

14:45～15:30

- 海外のパートナー校からのビデオレター紹介

- パネルディスカッション

モデレーター: 中井一芳 (COIL推進室特任講師)

パネラー: 井狩幸男、池端千賀子、小村みち、中島義裕、布施邦子、山崎孝史 (五十音順)

- 閉会の挨拶 飯吉弘子 (大学教育研究センター副所長・学長特別補佐)

司会:松木里奈 (国際交流課 課長代理)

申込方法

参加申し込みフォーム(市大・府大・教職員共通)

URL (<https://forms.gle/aQgbtJXxuXrNzy319>)

または、QRコードよりお申込みください。

お申し込み後にミーティングアドレスをお知らせいたします。

申込期限: 2022年2月17日(木)

